

協働事業報告書

事業の名称	もめごとを未然に防ぐ豆知識講座		
団体名・氏名	NPO 法人兵庫県不動産コンサルティング協会	関係課(G)名	高齢福祉グループ
事業費	150,000 円	市の負担額	100,000 円

事業の目的及び内容	(目的)	
	相続問題等について、重要ではあるが、一般的には知られていない事項を広く伝え、大きな問題になることを未然に防ぐことを目的とした講座を開催する。	
	(内容)	
	成年後見制度の手続き方法など特に本やパンフレットではあまり触れられていない点を実際に体験した当事者の目線で講座を行う。市内6箇所の公民館において実施する。	
	(市民活動団体等の役割)	(市の役割)
	事業の企画、立案、運営	成年後見制度の普及活動、会場の確保、市政ニュース等による広報

	市民活動団体等	市※
協働事業の成果・効果	<p>1. この度の6箇所の公民館において事業実施された「成年後見制度」を中心とした講座は、興味と関心を持っている参加者が多いように思われました。参加者との質疑応答の時間をとって頂き、非常に良かった。</p> <p>2. 成年後見制度の申立を市長が行えることを伝えた点は大きいと思います。</p> <p>3. 協働事業により集客力が図られバージョンアップが出来ました。</p>	<p>成年後見制度は徐々に浸透している制度ではあるが、まだまだ知らない方も大勢存在するため、今回の講座により多くの市民に興味・関心を持って頂けたと考えます。</p> <p>また実体験に基づく講座内容であったため、身近な問題として捉えて頂くことができたのではないかと思います。</p> <p>各講座の終わりに質疑応答の時間を設け、多くの市民に参加して頂き、理解が深まったと考えます。</p>
課題	<p>1. 市長申し立て（法定後見）と任意後見のそれぞれの制度について、具体的な運用や選択についての説明がやや足りなかったように思われます。</p> <p>2. 講座技術の向上 例 DVD 等の使用</p>	<p>一目でわかる制度ではないということはありませんが、アンケート結果によると、任意後見制度と法定後見制度の違いが理解しにくかったという意見がありました。</p> <p>広報活動にもっと力をいれる必要があったと考えます。</p>

注1 事業実施が確認できる資料（写真、新聞記事、作成したチラシ、パンフレット等）を添付してください。

注2 事業の成果・効果欄には来場者数、実施日数等の数値に表れる実績の記載をお願いします。

注3 ※印の箇所は関係課(G)で記入します。

自己評価書

事業の名称	もめごとを未然に防ぐ豆知識講座 成年後見制度とは	
団体名・氏名 関係課(G)	高齢福祉グループ	
自己評価欄（該当する選択肢に○をつけてください。）		
1. 計画どおりに実施できたか	1. できた	主な理由（左記で3, 4を回答した場合に記入）
	② 概ねできた	
	3. あまりできなかった	
	4. ほとんどできなかった	
2. 事業実施により期待した成果を上げることができたか	1. 期待どおり	主な理由（左記で3, 4を回答した場合に記入）
	② 概ね期待どおり	
	3. あまりなかった	
	4. ほとんどなかった	
3. 協働で事業実施した効果はあったか	① 非常にあった	主な理由 成年後見制度の説明は窓口等で市民の方に普段から広報活動をしてはいますが、実際に後見人になっている職員はおらず、後見人の目線として注意点やメリット・デメリットを教えていただけただけのは非常に為になったと考えます。
	2. あった	
	3. あまりなかった	
	4. ほとんどなかった	
4. その他、評価すべき点、反省すべき点	中央公民館以外に実施した5つの公民館においては、広報活動を市政ニュースでしか行っていなかったせいか来場者数が少なかったのが反省すべき内容となりました。 講座の評価は講師に来ていただいた先生が公民館ごとに異なっており様々な評価をいただきましたが、概ね満足していただきました。	

自己評価書

事業の名称	もめごとを未然に防ぐ豆知識講座	
団体名・氏名 関係課(G)	NPO法人兵庫県不動産コンサルティング協会	
自己評価欄（該当する選択肢に○をつけてください。）		
1. 計画どおりに実施できたか	①. できた	主な理由（左記で3, 4を回答した場合に記入）
	2. 概ねできた	
3. あまりできなかった		
4. ほとんどできなかった		
2. 事業実施により期待した成果を上げることができたか	1. 期待どおり	主な理由（左記で3, 4を回答した場合に記入）
	②. 概ね期待どおり	
3. あまりなかった		
4. ほとんどなかった		
3. 協働で事業実施した効果はあったか	①. 非常にあった	主な理由 1. 団体単独実施事業と比較いたしますと「集客力」に格段の差があり、より多くの市民に聴講してもらいたいと言う我々の願望が実った。
	2. あった	
3. あまりなかった		
4. ほとんどなかった		
4. その他、評価すべき点、反省すべき点	<p>1. 講師陣は、聴講者が十分に理解できるよう、分かりやすく、簡潔に説明したつもりであるが、「アンケート」の結果をフィードバックしていただき、今後の講座に生かしていきたいと考えます。</p> <p>2. 機会があれば民生委員の方々に「成年後見制度」の認知度を高めていきたい活動を行いたいと考えます。</p>	